

平成25年3月6日
東北電力(株)

お知らせ

原町火力発電所1号機の試運転再開について

当社、原町火力発電所1号機（福島県南相馬市、定格出力100万kW）は、定格出力にて試運転中のところ、ボイラー内部より異音が確認されたことから、ボイラー内の管から蒸気漏洩の疑いがあると判断し、2月18日19時17分に発電を停止し、漏洩箇所および原因の調査を行ってまいりました。

（平成25年2月18日お知らせ済み）

調査の結果、ボイラー内部の蒸気管に損傷が確認されたことから、当該部位の修理を行い、本日14時30分に試運転を再開いたしました。

蒸気管損傷の原因は、管内面に生成したスケール（酸化鉄）が剥離し、当該管を閉塞させたことにより損傷に至ったものです。

なお、当該管の修理とあわせ、類似箇所についても点検を実施し、閉塞がないことを確認しております。

当社といたしましては、今後も安全を最優先に、発電所の安定運転に万全を期してまいります。

【原町火力発電所の概要】

	出力	燃料	運転開始年月
1号機	100万kW	石炭	平成9年7月
2号機	100万kW	石炭	平成10年7月

以上

【別紙】

原町火力発電所1号機 概略図